



市青少協だより

■発行 熊本市青少年健全育成連絡協議会 会長 新道 欣也
熊本市中央区手取本町1-1 (生涯学習課内) 電話(096)328-2736

●市青少協のシンボルマーク このマークは寒い冬に芽生え、太陽に向かって伸びる麦のように、青少年がすくすく伸びてほしい、また伸ばしたいという願いが込められています。

〈おもな内容〉

- P1. 第41回熊本市青少年健全育成大会
- P2. コロナ禍でもできること
(秋津校区青少協)
花いっぱいが育む豊かなころ
(日吉校区青少協)
- P3. 熊本市青少年善行表彰
熊本市長からの感謝状贈呈
- P4. 校区青少協合同イベント募集

第41回熊本市青少年健全育成大会

～ 令和4年(2022年)11月17日(木) 市民会館シアーズホーム夢ホール ～

長引くコロナ禍により、3年振りの開催となりました。折しも、当協議会は、令和3年度に結成40年を迎え、周年記念事業として、記念演奏、記念講演会を同時開催し、約500名の方に来場いただきました。

大会宣言



清田好彦副会長(日吉)が
声高らかに宣言を読み上げ、
賛成多数で可決しました。

記念演奏(ビデオメッセージ)

周年に寄せるお祝いと、未来を生きる子どもたち
への願いを込めたメッセージそして、演奏曲「希望の
大地」が届きました。



40周年事業の紹介

猪本浩之副会長(慶徳)が、
実行委員長として40周年
事業を紹介しました。



- ・40周年誌「すこやか」の発刊(R4.3.31)
- ・記念演奏 奏者: ナターシャ・グジーさん
(ウクライナ民族楽器奏者)
- ・記念講演 講師: 富田 宇宙さん
(東京2020パラリンピック競技大会
メダリスト(パラ競泳))

記念講演

富田宇宙講師より、「子どもを見守る大人達へ」と題して、メダリストになるまでのお話や、ご自身の経験から得られたこと、また、やる気はどんな時に出るのかなど、心に迫るお話を楽しくいただくことができました。



富田宇宙さんと実行委員

コロナ禍でもできること〈秋津校区〉～不易と流行～

秋津校区青少年健全育成協議会 会長 島崎 克也

秋津校区青少協は、校区の特色を活かした活動を行ってきました。

田園地帯が校区内にあることから開催できた「田んぼの学校」。四時軒(横井小楠記念館)の南側、飯田山の山なみを望む田んぼで行っていた、四校区(秋津・桜木・桜木東・若葉)共催事業の「あさひば鳳上げ大会」。

秋津小・若葉小・泉ヶ丘小と東野中学校による中学生交流事業である「さわやかフェスティバル」。桜木中学校校区の「フラワーメール」等々の事業を通してたくさん子ども達と交流することができました。

「不易と流行」。子ども達を中心に子ども達の為という「不易」の部分と、環境の変化に応じてできることを行うという「流行」の部分。

秋津小あいさつ通りの学校堀への標語板の掲示。四時軒が校区内にあり、子ども達が総合の時間に地元の偉人・横井小楠先生について学んでいる環境を活かした取り組み。総合の時間に作った標語を学校の堀に掲示しています。その標語を元に横井小楠顕彰会様と共同で作成した「横井小楠かるた」。役員さん達による月初登校日の朝の挨拶運動。

これからも、子どもたちを中心に、明るく・元気に・楽しく活動していきたいと思います。



花いっぱいが育む豊かなこころ〈日吉校区〉～感謝を届けよう～

日吉校区青少年健全育成協議会 会長 清田 好彦



日吉小学校・日吉東小学校(寺本和子会長)の両青少協では、毎年日吉中学校と協力し地域の方々との①スポーツ交流②物作り③大先輩宅訪問という3事業を主な地域交流事業として行っていました。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、そのような交流活動が出来なくなった時に、医療関係者の方々は大変なご苦勞をされているという話を聞き、日吉中学校隣に有る済生会熊本病院に日頃のご苦勞に報いるお花を届けようという事になりました。

そこで令和3年度より日吉中学校の1年生と先生方と協力し10個のプランターに腐葉土を敷きキンセンカ・パンジー・ピオラといった花を植えて済生会熊本病院に贈呈させていただき活動を始めました。

中学校より「花をお届けするので受け取ってください。」とご連絡したところ、当日20名以上の方々に出迎えて頂き生徒たちも大変感激していました。

現在、済生会熊本病院 正面玄関左側の階段に飾って頂いていて患者さんを出迎えてもらっています。一昨年から始まった、この「花いっぱい運動」の目的は「学校内外の緑化に取り組むことで自分たちの身の回りの環境に関心をもち豊かな心を育む。また、生徒および地域、職員の交流の場とする」という事です。



熊本市青少年善行表彰

市民に善行の輪が広がることを願い、
第41回熊本市青少年健全育成大会において、表彰式が行われました。

受賞者紹介

<個人の部(8件・13名)>

- 阿部 ゆきなさん、荒木 怜さん(清掃活動)
- 合志 光陽さん、工藤 優心さん(怪我人の救助)
- 濱 陽良さん、松本 尚大さん、原口 元気さん(迷子犬の保護)
- 前出 昂輝さん(急病人の救助)
- 平井 美紅さん(急病人の救助)
- 本田 祐希さん、上野 蒼士郎さん(急病人の救助)
- 寺岡 伶馬さん(子どもの健全育成)
- 山崎 遼香さん(継続的な清掃活動)

<団体の部(3団体)>

- 開新高等学校 軟式野球部(継続的な清掃活動)
- 熊本県立熊本西高等学校 福祉ボランティア部
(地域行事ボランティアと清掃活動)
- 熊本市立長嶺中学校 生徒会執行部とその仲間達
(エッセンシャルワーカーへ謝意の贈り物)



熊本市長からの感謝状贈呈

市青少協の役員を長年務めた方に対し、令和4年12月26日に熊本市役所で贈呈式がありました。

大西市長の代理として、横田健一熊本市文化市民局長より感謝状が渡され、長きに亘る活動に大きな敬意を表されました。

歓談では、活動の様子やエピソードの紹介、今後の抱負として、地域の先輩方と若い方が力を合わせ、子どもを中心とした活動を続けていきたい、とのお話がありました。

受賞者紹介

- 梅田 彰 様(壱川)
- 新道 欣也様(龍田)
- 栗崎 強 様(一新)



※写真(左から 横田局長、新道様、栗崎様、石坂市民生活部長)

校区青少協合同イベント募集

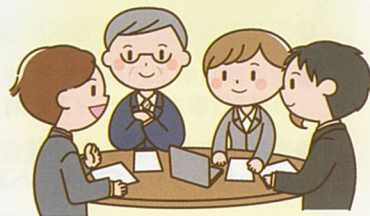
熊本市青少協は各校区青少協の連携強化を目的に活動しています。令和5年度は各校区が主体的に連携が取れるよう、合同イベントに支援し、各校区間の連携強化に努めます。

募集要項

- 募集内容** 2校区以上で、開催する合同イベント
- 申込方法** イベント企画書を市青少協(熊本市生涯学習課)に提出してください。
住 所 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1
メール shogaigakushu@city.kumamoto.lg.jp
- 支援内容** 活動費(総額25万円を活動内容に応じて分配します。)
- 提出期限** 令和5年4月20日(木)
- 選 考** 市青少協の会長及び副会長で協議し、決定。
- 選 考 後** 概算金額を代表者に送付します。
事業終了後、領収書などを提出いただき、精算します。

※イベント企画書

活動内容、活動時期、必要金額が分かるものを提出してください。



募集イベントの例(いずれも複数校区での開催が必要です。)



- サッカー大会などの球技大会
- 子どもを見守る人への講演会
- ドローン操縦等の体験型イベント
- 音楽会、科学実験教室の開催
- キャンプ

など、地域の子ども向け、
活動する大人向けの
どちらの活動でも構いません。